

学力向上対策室だより

～はじめまして！GKTです！！～

R5
7月

教育委員会に「学力向上対策室」ができました！

泉南市の子どもたちが、基礎学力をしっかり身につけ、大人になった時に、自分で納得できる職業選択ができるようになってほしい。子どもたちそれぞれの Well Being (健康的な幸せ) を願っています。学力(G)向上(K)対策室(T)です！

AIドリル navima 導入

本市の小中学生全員の学力向上につながるように、AIドリル「navima」を導入しました。AIドリルは、個人の理解度に合わせた出題により、苦手分野の克服や基礎学力の定着が期待できます。「個別最適化」された学びの環境がそこにあります。

例えば、4年生で勉強が難しくなってきたなとやる気をなくしてしまった5年生のA君



「ああ！もう勉強なんて大嫌い」と思っていたところで出会ったAIドリル。

「自分のペースでいいのか」と、4年生の時に分からなくなった「小数のかけ算とわり算」から始めました。最初は問題を間違っ

て嫌になることもありましたが、解説動画を見ていると分かるようになりやる気が出てきました。その後、夏休みの間にこっそりAIドリルで「4年生の復習」を頑張りました。

4年生の時に1年間かけて分からなかったことも、1か月で全部やり終えることができて2学期からは自信満々で登校し始めました。



AIドリルの前では、誰でもみんなが主役！

AIドリルは、子ども一人ひとりに合った問題を出题し、まちがった場合も、解説や解説動画(おたすけ動画)を使って自分一人で問題を解き進められるように設計されています。

ご家庭のご協力をお願いします

学校では朝学習等での一斉取組時間の設定や、授業場面での活用などを進めていく予定ですが、ご家庭でも子どもたちが自分の状況にあわせて個々に取り組むことも期待しています。他の誰かと比べるものではなく、今の自分と向き合い乗り越える、自分との戦いの一面もあります。ご家庭でも頑張りを見ていただき、是非応援してあげてください。

ゲーム時間を減らして「navima タイム」に

昨年度、泉南市の子どもたちへの調査で、1日3時間以上ゲームをしている児童が30.4%もいることが分かりました。(R4年6年生対象調査)

学校とご家庭とが協力して、たとえ30分でもゲーム時間を減らし、AIドリルに取り組む時間が増えれば、子どもたちの学力が上がるかもしれません。下に、あるご家庭の取組の様子が分かる子どもの作文をご紹介します。



「9時まで～私の家のルール」 市内小学5年生
わたしの家にはルールがある。4年生の頃は約30個くらいルールがあった。今は守れてきたので25個減って、5個くらいになった。その中で一番つらいのが9時までというゲームの時間指定だ。今一番はまっているゲームは最近発売された「ティアキン」だ。もっとしたいのに、習い事があるので9時までだとゲームができない日もある。多いときは週に4日くらいできない時がある。9時までのルールができたのは私が3年生の時だ。それまでは11時ぐらまでゲームをしていた。だから、お母さんが9時までというルールを決めた。11時まででは、やりすぎだと思っていたので、お母さんに言われた時も、言われても仕方ないと思って、「そうします」と答えた。でも、3年生の頃は習い事も少なかったため、ゲームができない日は1日か、2日だけだったから、よかったけど・・・今は少しつらい。

- ◎ 「4日もゲームができない日がある」と嘆きながらも、お母さんとの約束を守って頑張っているのは本当に偉いと思います。
- ◎ 「11時までではやりすぎだ」と考えるのも立派！！
- ◎ お母さんもきっと心を鬼にして子どものために頑張っているのだと思います。その様子が素晴らしいです。

これから、上記の作文のようなご家族での会話が増えることを期待しています。ご家庭での声かけ、「navima タイム」などの時間設定など、子どもたちの学力向上に向けたご協力をよろしくお願いいたします。

今後も市のホームページにて情報発信をしていく予定ですが、学校のメール配信等でお知らせしますので、ぜひご覧ください。

泉南市教育委員会 教育部 学力向上対策室
〒590-0592 大阪府泉南市樽井一丁目1番1号
TEL : 072 (483) 3673